

## 記者発表資料

### ～道の駅「鴨川オーシャンパーク」と城西国際大学の連携～ 「道の駅」を拠点とした鴨川の新たな魅力の発掘・発信に向けて

大学と「道の駅」の交流・連携の一環として、城西国際大学と道の駅「鴨川オーシャンパーク」及び千葉国道事務所3者で連携企画型の実習を実施することになりました。

この取り組みは、将来の地域活性化の担い手となる人材を育成・確保するとともに、「道の駅」が地域活性化の拠点を目指して進化を遂げるため、「道の駅」と大学がお互いのニーズを確認し、付加価値を創出する企画・立案等を実施するものです。（詳細は別途資料参照）

#### 【実施内容】

- 道の駅利用者のニーズと地域の観光資源の把握
- 独自の販売商品等の開発
- 観光資源の情報発信

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、鴨川記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

副所長 うと ゆうじ 宇都 優二 計画課長 よこた ゆうじろう 横田 雄二郎

住所：千葉県千葉市稲毛区天台5-27-1

電話 043-287-0311（代表）

城西国際大学

観光学部 うちやま たつや 内山 達也 准教授 いしたに まさし 石谷 昌司 准教授

いわもと ひでかず 岩本 英和 助教

住所：千葉県鴨川市太海1717

電話 04-7098-2800（代表）

道の駅「鴨川オーシャンパーク」

物産館店長 わたなべ たかよし 渡辺 公康

住所：千葉県鴨川市江見太夫崎22

電話 04-7096-1911（代表）

# 道の駅「鴨川オアシャンパーク」と城西国際大学の連携

道の駅「鴨川オアシャンパーク」と城西国際大学（観光学部）の学生が連携し、海の幸・山の幸に恵まれた鴨川の食材を活かした独自商品の開発や魅力や魅力を発信する「情報基地」化を企画・立案します。

①道の駅「鴨川オアシャンパーク」利用者のニーズを調査。

また、鴨川の「歴史」「文化」「特産」を学び、地域の観光資源を把握。

## 結果を反映

②独自の販売商品等の開発

- ・ 鴨川の魅力をざっしり詰めた、道の駅で販売するオリジナル弁当等の企画・販売
- ・ 道の駅内にあるレストランの新たなメニュー開発、レストランのレイアウトの提案



光沢と風味が自慢の長狭米



地元で水揚げされた金目鯛

③観光資源の情報発信

- ・ 魅力を発信する「情報基地」としての仕組みづくり
- ・ 鴨川の魅力をまとめたリーフレット等の作成



道の駅を拠点とした情報発信



魅力を発信するリーフレット

【城西国際大学（所在地：千葉県鴨川市）】

城西国際大学は、ウェルネスツーリズム※を旨とした実践的な観光学を学びます。特に親身な教育、地元鴨川・南房総でのフィールド地域プロジェクトを通しての実務に強い教育が特色です。

※ウェルネスツーリズムとは、「観光者と住民との協働で生み出される人と地球にやさしい観光」のことです。

ウェルネスツーリズム



【道の駅「鴨川オアシャンパーク」】

鴨川オアシャンパークは、文字通り豊かな自然や温暖な気候に育まれた鴨川の魅力である「海」と「花」を基本テーマに、訪れる人々に憩いとやすらぎのひとときをつくる観光拠点づくりを目指すとともに、地場産業や文化、芸術分野との連携を図ることで地域の総合的な活性化と交流の場を目的とした海浜型リゾートパークです。

